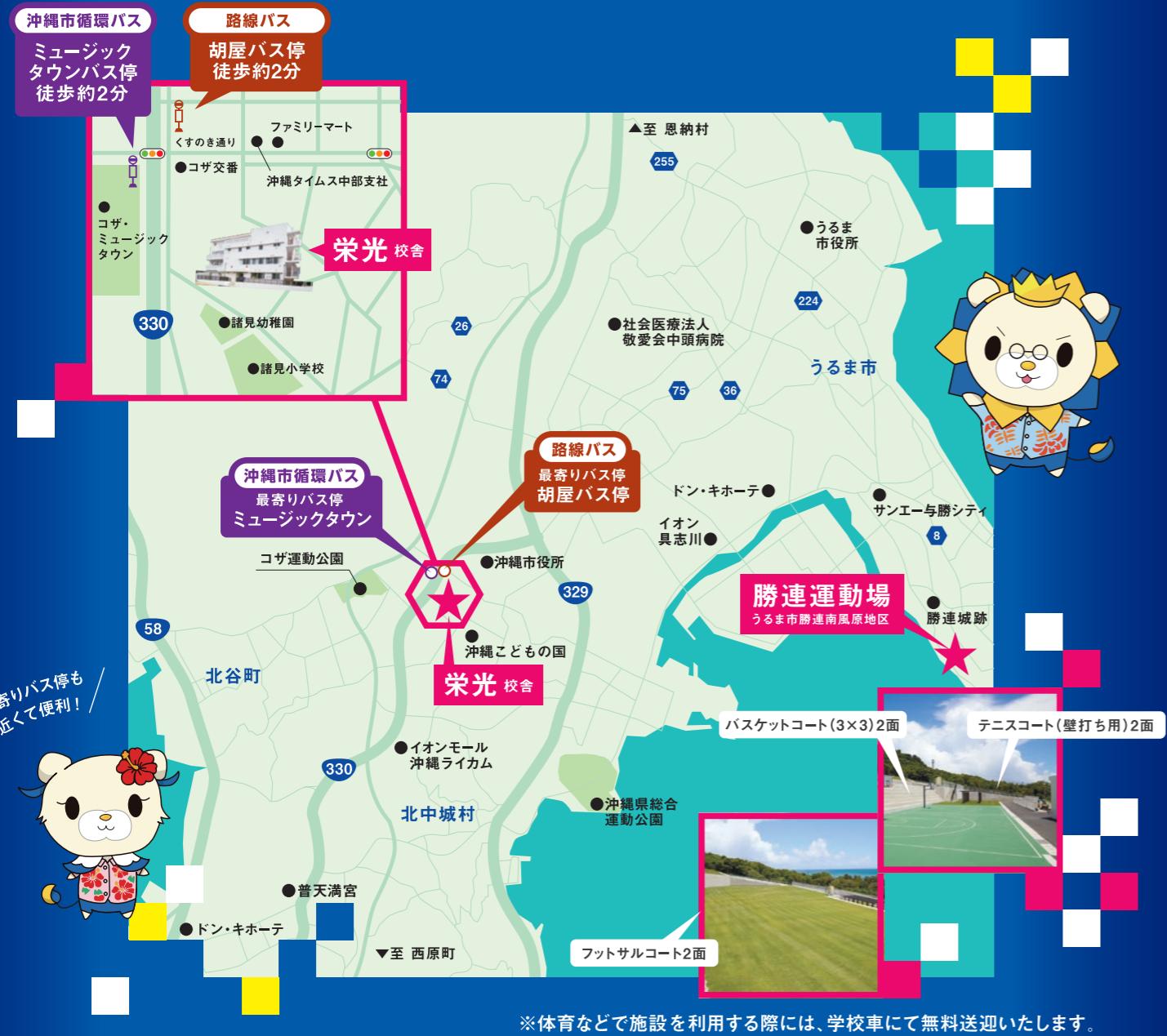




仙台育英学園沖縄高等学校

2025年度 学校案内

2024年10月作成



※体育などで施設を利用する際には、学校車にて無料送迎いたします。

路線バス

下車バス停: 胡屋バス停

[路線/系統一覧](#) [琉球バス交通](#) [東陽バス](#) [沖縄バス](#)



●[22/77]名護東線・名護うるま線 沖

●[27/80/92/93/227/777]屋慶名線・与那城線他 沖

●[127]屋慶名高速線 沖

●[31]泡瀬西線 東

沖縄市循環バス

下車バス停: ミュージックタウンバス停

[利用料金について](#)

料金は先払い、どのバス停で降りても一律料金

- 一般の方: 200円
- 高校生以下の学生の方: 100円
(学生証などのご提示が必要です。)

[下車バス停を運行するルート](#)

- 北部ルート
- 中部ルート
- 西部ルート

[バスの現在位置
情報システム](#)

◀詳しくはこちらを
アクセス

ホームページ・SNSもチェックしてね!



学校法人仙台育英学園 仙台育英学園沖縄高等学校

TEL (098) 930-4111

✉ okinawaikuei1@sendaiikuei.ed.jp

沖縄市胡屋2丁目6番17号(胡屋十字路 徒歩2分)
運動場: うるま市勝連南風原地区

生徒 インタビュー

Q1 自立

この学校での目標はなんですか。

Q2 チャンス

この学校の魅力はどんなところだと思いますか。
どんなところに惹かれて入学を決めましたか。

Q3 チャンス

Q2で答えた内容について、自身でどのように
そのチャンスを生かしたいですか。

Q4 挑戦

この学校でどんなことに挑戦したいですか。



伊波 永人

宜野湾市立普天間中学校 出身



山田エイデン 康英

沖縄市立美東中学校 出身



渡久地 胡天

北谷町立北谷中学校 出身



仲榮眞 心晴

宜野座村立宜野座中学校 出身



比嘉 彩葉

沖縄市立安慶田中学校 出身

自分が人として、一人の社会人としての自覚を持ち、人として自立することです。普段の生活面から自分自身のことを見つめ、今の自分には何ができるのかを考え、行動し、よりみんなから頼られるような人になるのが私の目標です。

本校の魅力はICT教育が盛んでeスポーツが体験できることだと思いますが、私が思う一番は、先生方が生徒と真剣に向かい合い、良い意味で壁がなく対等に接してくれることです。

困った時には周りの先生方や友達などを頼りより多面的に物事をとらえ、自分の意見とすり合わせたりすることによって、より自分の考えが深まったり成長につながることが沢山あると思うので機を逃さずにしたいです！

課題や授業内での提出物をしっかり出したり、当たり前の事をできるようになります。自分から意欲的に物事に取り組んだり、任せられた仕事をきちんと最後まで成し遂げることができますように努力したいです。

目標は、ITやテクノロジーについての知識とスキルを深めることです。学校のプログラムを活用して、これらの分野でしっかりととした基盤を作り、課外活動やプロジェクトに参加して、学びを生かしてみたいです。

学校の魅力は、ITやテクノロジーに力を入れていて私の興味と将来の目標に合っていて、将来へのサポートがしっかりとしている点もすごいです。さらに、先生たちが生徒に対して理解があり、サポートしてくれる環境も魅力的です。

学校のITとテクノロジーのプログラムを活用して、学んだ技術を使いながらスキルアップ。プロジェクトや課外活動に参加して、実践的な経験を積みます。また、自分の将来の選択を学校のサポートを受けながらよく考えたいです。

テクノロジーの分野ではプロジェクトを取り組み、問題を解決する力を養い、また、授業と課外活動を両立させ、時間の使い方や計画性を身に付けています。これらの挑戦を通じて、将来の目標に向けてしっかり準備したいです。

授業や課外活動を通して様々な経験を増やし、能動的に人とやり、興味があるものにチャレンジして経験を増やして自分への自信に繋げていきたいです。情報処理やITパスポートなどの資格を取得してそれを生かせる進路決定をしていくことが目標です。

先生方が生徒の為に興味ある情報や、新しいものを取り入れてくれたりと、試行錯誤してくれるところや、ICTを活用していることで授業内容が分かりやすく、今後、社会で役立つスキルが自然と身に付くというところがとても良いところだと思います。

将来の夢を叶えるために積極的に活動や情報収集を行い、先生方からヒントを得ながら沢山のことを学びたいです。更に深堀をして正しい知識とスキルを身に付けて私生活でもうまく活用できるようにしていきたいです。

毎日登校、課題、課外活動、家庭の用事のこの4つを並立できるように日々努力すると、一日に一つは新しい発見や楽しかったこと、興味関心が湧いたことを見つけていきたいと思います。

評価期間など、レポートやプレゼン、提出物があるときに予定を立てて行動することで、計画力を身に付けます。また、グループ学習などを通してコミュニケーション能力や課題発見力など社会に出て必要なスキルを磨いていきたいです。

ICT技術を学ぶことや、活躍している起業家の話を聞き、将来を考えることができることや、様々な行事・学習を先生方のサポートもありつつ、生徒主体で活動し、様々なスキルを身に付けることができるというところが魅力だと思います。

挑戦することを恐れず、学校の取り組みや校外でのプロジェクトにも積極的に参加し、いろんな経験をしたいです。ICT教育やグループ活動、行事でも意欲的に活動し多くのスキルを身に付け、自分の将来につなげていきたいと思います。

ICT関連の資格や英検の取得、授業などでのプレゼンなどを通して、将来に必要なスキルを身に付けていきたいです。また、日々の生活の中でやるべきことややりたいこと、将来のことなど一つ一つ考えながら生活していきたいです。

ICTを活用して「情報分析力」「課題解決方法の発想力」「着想力」を学び、高校生のうちから社会に役立つスキルを身に付け、様々な誘惑に打ち勝って今よりも意欲的に学べる人になりたいです。

生徒の考えを尊重して可能性を広てくれるところです。自分の適性・長所を発見・自覚し、それを発展させ自らに生かすという教育方針に惹かれて入学を決めました。

教わったことをただ覚えるのではなく、疑問を持ち、それを探究することで知識に広がりを持たせる。テレビのニュースやインターネットなどから積極的に最新の情報を取り込みたいです。

資格を取るために進んでいく方向性を決めて、それに沿った形の勉強法を見つけていきたい。自分で考え、行動し、切り替えのできる人など、理想の人物像に近づいていけるよう努力したいです。

保護者の声



オープンキャンパスに参加した時に聞いた「今までより、これから」という言葉には教われる想いがしました。それと「学び方を学ぶ」という考えは、これから社会に出た時に、いつでも、何度も学べる力があるという事。失敗してもやり直せる力があるという事。それは人生において強みになると感じました。また、入試においても、数字だけではなく心の偏差値を大事にしたいという考えに共感し、親子で新しいことが始まるわくわくの気持ちがいっぱいになり、オープンキャンパスの帰りには受験を決めていました。

沖縄市立宮里中学校出身 保護者



既存の学校とは教育の価値観が違っていて、道徳的な所に目を向けているように思うとともに、「学び方を学ぶ」という教育方針に魅力を感じました。先生方と生徒の関係性は、結果やプロセスだけではなく、人柄をしっかりと見ていて信頼できると感じています。まだまだ大きな変化はありませんが、小さな変化を感じています。焦らず自分らしくコツコツと！

宜野湾市立宜野湾中学校出身 保護者



小中学校の頃は部活に全然興味が無かったんですが、入学してやりたい事が見つかって良かったです。eスポーツ部に入部しました。そのお陰で家庭では、学校どうだった？楽しかった？と会話する事が多くなりました。また、校舎がとても綺麗で、設備も最先端。私服登校なので制服代もかからず先生方も話しやすいのでお薦めです！他の学校には無い1クラスに担任が複数名配置されていて、生徒に寄り添ってくれるため親はとても安心です。

宜野湾市立普天間中学校出身 保護者

仙台育英学園沖縄高等学校のグランドデザイン



特色教育として

ICT

ICTで、次代を歩むチカラを。

Independence 自立

生徒が自立した学習者となれるよう、本校では学び方を学び、学びを楽しめるようにします。そして、卒業後でも学び成長し続け、自分らしく自立した社会人となれる土台を育みます。

Chance チャンス

生徒がICTスキルを習得できるよう、本校では実践的なプログラミングを含むICT教育を行います。また、全教科でICTを活用した学びを取り入れ、自分しさをアップデートできる多くのチャンスを提供します。



Try 挑戦

生徒が習得したICTスキルを卒業後も活かせるよう、本校では一人ひとりのキャリアプランをともに考えます。さらに、就職・起業・進学のキャリアプランを自分らしく実現するために、挑戦しやすい環境を整備します。

授業の流れ

シラバス → 学び →
評価 → 振り返り

といったサイクルを通じて
U-ICTを高める。



1 シラバスの提示



生徒には学習の概要・計画・評価観点を把握してもらい、学期ごとに自分の取り組むべき姿を見据えて目標を立てもらいます。

4 振り返り



各学期における自分の反省点や今後の取り組むべき内容を蓄積。AiGLOWやBLENDといったツールを使用して客観的かつ定点的に見直すことができます。



3 評価



課題やレポート、プレゼンテーションなどの様々な取り組みにより、3観点の評価を行います。定期テストから脱却し、各学期に評価期間が設定されています。

目標に向かって
頑張ろう！



2 学び



グループワークやペアワーク、調べ学習など、協働を通して「学び方を学ぶ」ことを修得。知識よりもスキルの獲得を目指します。

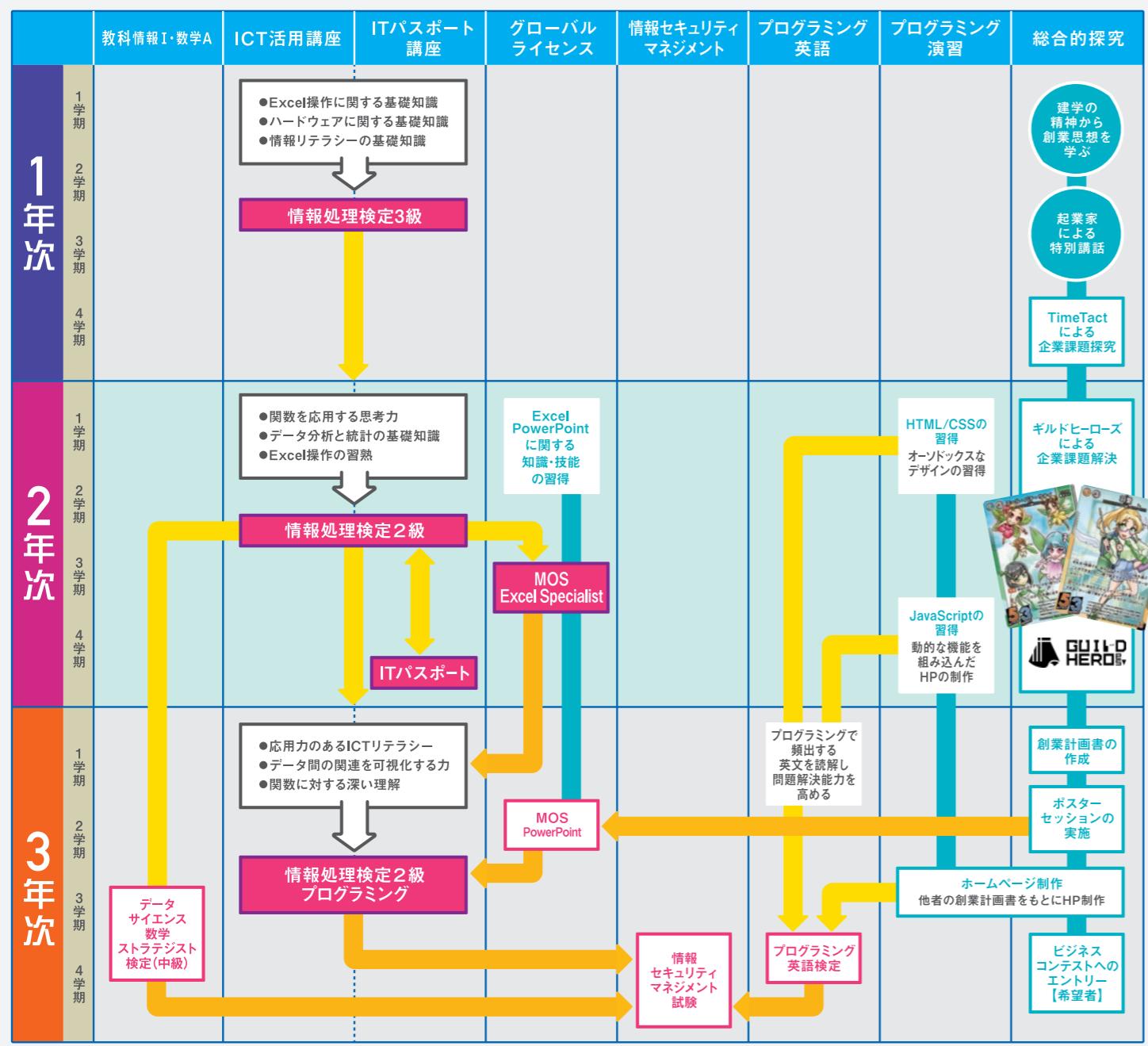


アントレプレナーシップ(起業家精神)教育について

総合的な探究の時間や学校行事のなかで「アントレプレナーシップ(起業家精神)教育」を行っています。「iUP」を通じて、実際に起業する手立てだけでなく、自ら行動を起こし、新たな価値を自分で創出していく姿勢を育成します。取り組みの例として、起業家による講演、ワークショップ、インターンシッププログラム、商品プロデュース、などを行っています。

iUPについて

総合的な探究の時間や学校活動を通じて、うちなー(沖縄)のビジネスに係る地域課題をSDGsの観点から分析。「創業計画書」を作成・発表した上で起業を想定したHP作りまでの一連の起業家教育プログラムを展開していきます。このような様々な活動を「iUP(アイアップ)」と総称し、私(i)がIKUEI Lionへ向かって成長していく過程で、Career UPによりアドミッションポリシーにも掲げているUchina Promotionを推進していきます。



※3年次までの資格取得、技能習得をコアコンピタンスとして定義

時間割【第1年次(例)】

	時限	月	火	水	木	金
9:00~9:10	SHR					
9:10~10:00	1時間目	現代の国語	公共	現代の国語	eスポーツ講座	言語文化
10:10~11:00	2時間目	ベーシック数学	家庭総合	家庭総合	eスポーツ講座	公共
11:10~12:00	3時間目	保健	科学と人間生活	総合的な探究の時間(建学の精神)	11:00~ 食事/移動	ベーシック英語
12:00~13:00	昼休み					
13:00~13:50	4時間目	科学と人間生活	ICT活用講座	ITパスポート講座	体育	情報I
14:00~14:50	5時間目	言語文化	体育/ベーシック英語	ベーシック数学	体育	情報I
15:00~15:50	6時間目	体育/ベーシック英語	LHR	14:40終了 移動		

体育 勝連運動場に移動しての体育実技を実施した場合 体育 体育実習室1で体育実技を実施した場合

資格取得と経験

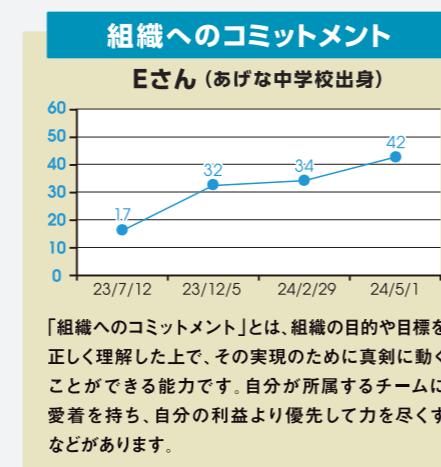
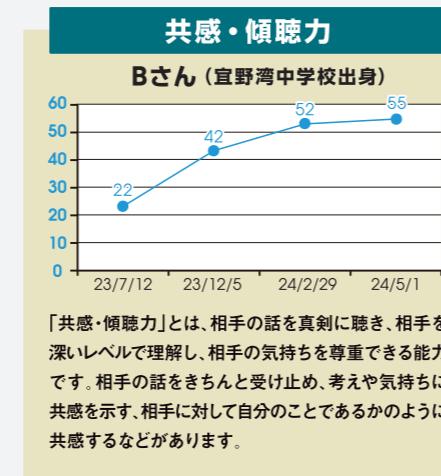
言語	資格	経験
● HTML / CSS ● JavaScript	<ul style="list-style-type: none"> ● 情報処理検定3級 ● 情報処理検定2級 ● ITパスポート ● Microsoft Office Specialist (MOS 2019) Excel Specialist ● Microsoft Office Specialist (MOS 2019) PowerPoint ● 情報セキュリティマネジメント試験 ● プログラミング英語検定ベーシック ● データサイエンス数学ストラテジスト中級 	<ul style="list-style-type: none"> ● 地元企業のPRキャラクター作成(販売) ● 創業計画書の作成・発表 ● 創業計画に沿ったHP作成 ● 電子マネーを使った物品販売(文化祭) ● 200万円の株式投資(投資部の生徒)



生徒の成長を客観的に評価する



現在、学力だけでなく思考力や主体性などのコンピテンシーが重要と言われています。本校では、これらのコンピテンシーを公平に評価し、成長を促進するツールとして「AiGROW」を採用。相互評価にAIの補正を加えることで、生徒の思考・判断・表現力や主体性などといった資質・能力とその成長の適切かつ公平な評価を実現。探究型学習や部活動、文化祭などの教育活動の教育効果も正確に定量化することが可能となっています。



1期生のコンピテンシーの変化 2023年7月測定 2024年5月測定

「M-Vプロット」とは、横軸に標準偏差、縦軸に平均値を置いた数値でプロットされた内容から集団傾向を把握できます。



募集定員と入試方法について

- 募集定員／40名
- 入試方法／UP入試「Uchina Promotion 入試」(キャリアアップと沖縄(うちなー)の振興を図る入試)
- 入試内容／受験生・保護者同伴での面接、志望理由書の事前提出

※出願の前に、原則「学校説明会」および「個別相談会」に参加することが出願条件になります。
※各UP入試の合格人数については出願状況により変動し、定員の40名に達し次第、UP入試を終了いたします。
※詳細は入試要項をご確認ください。

今までよりも
これから!



校納金について

バス・モノレール 通学費支援

#沖縄県支援事業 #オキカ交付

入学金 3万円

#県内私学で最安値

県立高校と同程度の約 1.5万円

上記は全徴収金を月額に換算したものです。

※県立高校では各種検定の費用を別途徴収していますが、本校ではそれらを全て包括した金額として県立高校と比較しています。※校納金は2024年度の実績です。詳細は入試要項をご確認ください。

■ 年額

教育運営費	設備維持費	諸会費	諸費用	授業料	校納金合計(年)
45,000円 ※1	30,000円 ※1	55,520円	53,580円	396,000円 ※2	580,100円

※1 自治体による支援金制度があります。※2 国による就学支援金制度があります。

■ 1期あたり(全3期のうち1期目)

合計(期)	就学支援金支給の年収目安	就学支援金		お支払いが必要な校納金合計(期)
		支給区分	支援金額(期)	
193,400円	590万円未満	加算あり	-132,000円	61,400円
※580,100円÷3期=193,400円/期	590万円~910万円未満	加算なし	-39,600円	153,800円
	910万円以上	所得制限	0円	193,400円

※年収目安は4人家族(両親片働き、中学生、高校生)の場合 ※3期分納…年額を5月、9月、12月の3期に分けて納めていただく金額

■ 世帯年収目安が約590万円未満の場合(例)



※給付金額は、第1子か第2子以降か、世帯状況などにより異なります。

情報処理検定3級/情報処理検定2級/情報処理検定2級プログラミング/MOS Excel Specialist
MOS PowerPoint/ITパスポート/情報セキュリティマネジメント試験/データサイエンス数学ストラテジスト検定



体育実習室1



4F

ライフル射撃やなぎなたなどを行なうことができます。様々なイベントや体育の授業が行われます。

家庭科室



最新のアイランドキッチンにはIHヒーターコンロに加えて、食器洗い機が内蔵。家庭科の授業だけでなく、昼食をとるスペースとしても普段使いします。

教室



3F

3教室ともに前部と後部にプロジェクターが配備されています。ホワイトボードは照り返しの少ない特別なものを採用しています。

図書室



2F

500冊以上の図書が配置。机の配置を自由に変えて、話し合いやグループワークで学び合いができます。また進路関連の資料もそろっています。

理科実験室



1人1台の顕微鏡や普段の理科実験を行うための機材を配備。床材は濡れても滑りにくい特別な加工がされています。

ICT室



1F

落ち着いた黒と赤を基調としたPC室。高スペックのゲーミングPCが配備され、教室の前後には超大型画面でゲームの様子がプロジェクションされます。

保健室



優しい木目調の保健室。相談するスペースも設けられており、室内には多機能トイレも完備されています。

部活動紹介

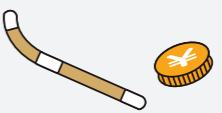
Eスポーツ部

- #オンラインで戦おう
- #ハイスペックPCを設置!



なぎなた部

- #心技体
- #未経験者でも大歓迎



投資部

- #クラウドファンディングで資金調達
- #投資で世界の仕組みを知ろう



ライフル射撃部

- #初心者でも楽しめる
- #ビームで打つ本格射撃



※入部に関しては任意です。

年間行事予定

4月

- 入学式
- HR開き
- 部活動紹介
- 授業参観 PTA総会
- 学び方を学ぶ月間

5月

- ビーチクリーン・交流会
- I-LION Day
- スポーツチャレンジ
- 1学期評価期間
- 防災避難訓練

6月

- 慰霊祭清掃活動
- 沖縄県高校総体
- 1学期評価期間
- インターンシップ
- 夕涼み会・七夕まつり

7月

- 地域清掃活動
- 進路講演会
- 夏季休業
- 夕涼み会・七夕まつり

8月

- スタディサポート（保護者様対象講座）
- 2学期評価期間
- 夏季休業
- 情報処理検定試験

9月

- ITパスポート試験
- 校外研修旅行
- 面談期間
- 修了式

10月

- 学園創立記念日
- 沖縄県高校新人体育大会
- うちなー育英祭（OC同時開催）
- 授業参観、教育懇談会
- 地域清掃活動
- ResorTech EXPO
- 3学期評価期間

11月

- 面談期間
- 冬季休業
- クリスマス会

12月

- 新春餅つき会
- 情報処理検定試験

1月

- iUPセミナー
- 年間振り返り月間
- 4学期評価期間

2月

- ITパスポート試験
- 校外研修旅行
- 面談期間
- 修了式

3月

※評価期間とは、従来の定期考査期間に代わるもので、本校は、観点別評価を基に各教科の課題や成果物、パフォーマンステスト（発表等）や、自らの振り返り等を総合的に評価します。各教科でテストを実施する場合もありますが、テストの点数だけで評価されることはありません。また、通常より期間を長く設定することで、生徒の負担を軽減し、3観点（「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」）で評価します。無理なく集中して取り組めるように実施しています。

校歌が誕生するまでの物語

みなさん、仙台育英学園沖縄高等学校の校歌を作詞しました。作曲はHYの仲宗根泉さんです。

特に3番の歌詞に思いを込めました。

「立て 平和の尊さを守るこころ寛容（かんよう）を知る 若人（わこうど）と
沖縄（うちなー）に集いし 理想の輪 質実剛健（しつじつごうけん）を示さんと
学びの園（その）に明らかに 我が学び舎（や）に栄光（さかえ）あれ」

みなさんが学校の歴史を築いていくパイオニアです。

加藤 雄彦（仙台育英学園理事長）

作詞

加藤 雄彦（仙台育英学園理事長）

作曲：仲宗根 泉（HY） 総合プロデューサー：川口 大輔
演奏団体：琉球フィルハーモニック 合唱チーム：代表 田里 直樹